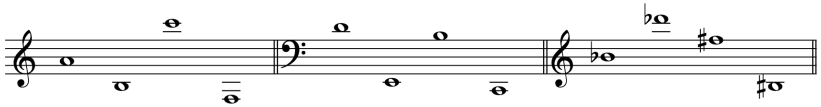
音楽Ⅰレポート	楽典（2）	教科書『高校生の音楽１』	P.66 コード・ネーム P.68 コード表 P.154 楽典

提出日	月　　日	氏名		得点		評価	

① 次の各音の音名をドイツ語と日本語で書こう（１点、２点などの区別は書かなくてよい）。(各１点＝24点)



ドイツ語（　）（　）（　）（　）　（　）（　）（　）（　）　（　）（　）（　）（　）
日本語［　］［　］［　］［　］　［　］［　］［　］［　］　［　］［　］［　］［　］

② 次の式が成り立つように、（　）に１つ音符や休符を書こう。(各２点＝12点)

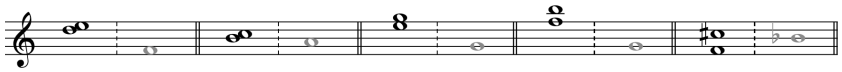
1）♩ ＋ 𝅗𝅥 ＝（　）　2）♪. ＋ 𝅘𝅥𝅯 ＝（　）　3）♫ ＋（　）＝ 𝅗𝅥

4）♫ ＋ 𝅗𝅥 ＝（　）　5）𝄾 ＋ 𝄿 ＝（　）　6）𝅝 ＋（　）＋ 𝄽 ＝ 𝅝

③ 例を参考に、示された音程になるよう上下の音を右側に書き入れよう。(各１点＝12点)

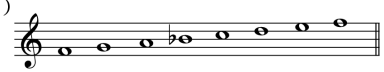
例:長３度　長２度　完全４度　長６度　短７度　短３度　短２度

④ 左側の２音と同じ音程になるように、示された各音の上に音を書き入れよう。(各２点＝10点)



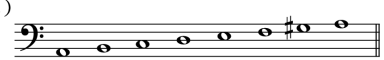
⑤ 次に示された音を含む音階の調性（日本語）と種類（長音階、和声的短音階のいずれか）を書こう。(各１点＝8点

1）



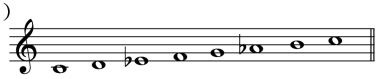
（調性:　　種類:　　）

2）



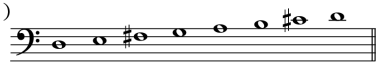
（調性:　　種類:　　）

3）



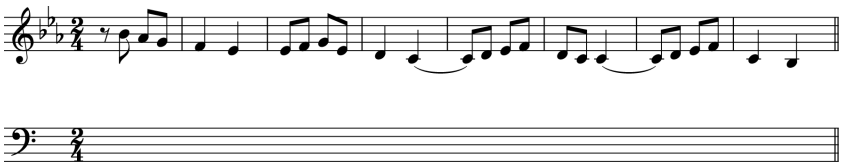
（調性:　　種類:　　）

4）



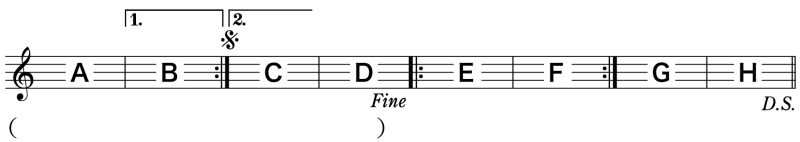
（調性:　　種類:　　）

⑥ 次の旋律を１オクターヴ下げて、調号とともにヘ音譜表に書こう。(8点)



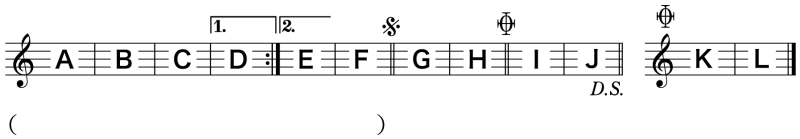
⑦ 次の楽譜の演奏順序を（　）に A-B-C…で書こう。(各３点＝6点)

1）



（　　）

2）

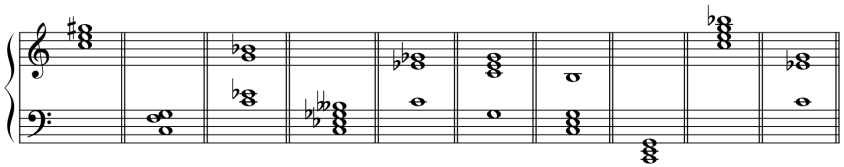


（　　）

⑧ 次の和音のコード・ネームを下から選び（　）に書こう。(各１点＝10点)

C　C7　CM7　Cm　Cm7　Cdim　Cdim7　Csus4　Caug　C/G

（　）（　）（　）（　）（　）（　）（　）（　）（　）



⑨ 説明として正しいものには空欄に〇を、間違っているものにはその箇所に下線を引き正しい答えを空欄に書こう。

（各１点＝10点）

ア　ドイツ音名の「H」は、日本音名では「ロ」である。
イ　日本音名の「嬰イ」は、ドイツ音名では「Gis」である。
ウ　日本音名の嬰ホ音はヘ音と、変ハ音はロ音と一致する。
エ　付点２分音符の長さの割合は３で、付点なしの場合の１.5倍である。
オ　♫ は、４分音符を５等分にした音符である。
カ　ハ長調の音階の主音はC、属音はG、導音はAである。
キ　旋律的短音階の上行と下行では、第７音と第５音が異なる。
ク　変ロ長調とト短調の調号は一致する。
ケ　「ritardando」は「だんだん速く」という意味をもつ。
コ　曲の途中で変化した速さをもとの速さに戻す際の音楽用語は「a tempo」である。

ア		カ	
イ		キ	
ウ		ク	
エ		ケ	
オ		コ	